

ABOUT NPO法人School Voice Project について



VISION 子どもも大人もしあわせな学校 MISSION 教職員のエンパワメント

自分の声を大切に発信し、他者の声も尊重しながら変化を生み出す教職員が増えれば、学校はもっと安心して希望が生まれる場になります。そんな学校でなら、子どもたちは自分の人生、そして民主的な社会のつくり手としての感性や力を育てていけるはず。エンパワメントの輪を、教職員から子どもたち、そして社会へ広げることを目指して活動しています。

教職員WEBアンケートサイト **フキダシ**

実施アンケート数

18本

アンケート回答数

1,263件

ユーザー登録者数

2,208人

今年度
登録者数
156人

重点アンケート

学習指導要領の内容、精選するとしたら？回答数 418件

学校をもっとよくするWEBメディア **メガホン**

公開記事数

32本

公開ラジオ数

18本

公開動画数

3本

WEBメディア閲覧数

38.5万pv

12万pv
UP

メディア発信・政策提言

インクルーシブ教育/学校DE&I 推進のためのアドボカシー活動

PICK UP

外部のマイノリティ当事者/支援団体との年間を通して会議を重ね、協働で政策提言案を作成。今後具体的なロビイング活動を実施していく。ソーシャルジャスティス基金の助成を受けて実施。

#教員不足をなくそう

教員不足問題や学習指導要領に関してアンケートで集めた教職員の声を可視化し、記者会見や手交等に結びつけることができた。



記者会見

2024.4.9 #教員不足をなくそう
| 教職員アンケート最新版結果報告
2025.1.8 #教員不足をなくそう | 重点政策提言
2025.3.14 #学習指導要領改訂に現場の声を！

SVPが取り組んでいる政策提言キャンペーン

#教員不足をなくそう #スクールソーシャルワーカーを増やそう！
#新年度準備を十分に #学校ICTを使いやすく！



MESSAGE 法人化から3年目を迎えました。私自身も学校現場で働きながら、職場で「声」をあげることの尊さと、「つながり」をつくり出すことの大切さを改めて実感した3年間でした。School Voice Projectはこの間、子どもと教職員の「声」が尊重される学校づくりに向けて、多くの方々と「つながり」ながら政策提言と現場支援の歩みを続けてきました。これまでの皆さまのご支援に感謝し、これからも「声」と「つながり」が力になる社会を目指していきます。

代表理事 / 北海道公立小学校教員 大野睦仁



オンラインコミュニティ **エンタワ**

コミュニティメンバー数

261人 (3/31時点)

内部イベントのべ参加者数

1,109人

SVP主催企画開催数

39回

メンバー
自主企画開催数

83回

TOPIC 1 ブログやつぶやきスレッド等での交流

学校のでできごとや教育教育系ニュースのこと、日常で感じた思いなどをつぶやきやブログで発信し、コメントして交流しました。



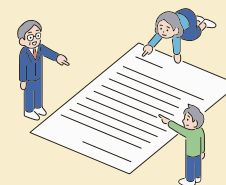
TOPIC 2 様々なイベントの実施

定例で開催している「実践シェア会」「はじめましてあらためましておしゃべり会」「ブッククラブ」「てつがくカフェ」の他、メンバーの自主企画イベントも開催され、幅広いテーマで語り合い、学び合いました。

TOPIC 3 夏の対話合宿

今年で3回目の恒例企画となる対話合宿。コミュニティメンバーが全国から集い、北軽井沢TAKIVIVAにて開催。これからの学校教育について共に考え、語り合いました。

イベント・その他事業



公開イベントのべ参加者数

1,133人

オンライン企画開催数

20回

対面企画開催数

12回

学校教育をめぐるさまざまなテーマについて、全国の教職員や学校教育に関心を寄せる市民が交流できるイベントを対面とオンラインの両方で実施。対面のイベントは、山形、東京、愛知、大阪、兵庫で開催しました。

TOPIC 1 12/8(日)「障害を学び、おとなもともに育つ」
～大阪から今、公教育を問い直す～を開催

大阪・豊中にて障害インクルーシブをテーマに100名を超す参加者が集い、現場の実情や教員の悩み、保護者の思いなどが活発に交わされました。



TOPIC 2 「みんなのルールメイキング」関東地域パートナーとして取り組みに参画

認定NPO法人カタリバ様が主宰する「みんなのルールメイキング」の関東地域パートナー団体となり、業務委託を受けて地域生徒大会や教員交流会を企画・運営。ルールメイキングパートナー校への訪問等も行いました。

科目		金額（単位：円）	
経常収益	受取寄附金	2,123,347	
	受取助成金	500,000	
	事業収益	6,154,819	
	その他収益	1,061	
経常収益計		8,779,227	
経常費用	事業費	給料賃金	2,944,600
		法定福利費	93,953
		売上原価	97,342
		業務委託料	748,830
		諸謝金	97,390
		旅費交通費	167,103
		通信運搬費	767,625
		消耗品費	119,966
		会議費	145,000
		支払手数料	140,665
		施設利用料	861,930
		減価償却費	253,116
		その他経費	307,100
		事業費計	6,744,620
	管理費	給料賃金	1,023,300
		法定福利費	219,223
		広告宣伝費	131,820
		通信運搬費	166,364
		支払手数料	380,907
		その他経費	47,970
	管理費計	1,969,584	
経常費用計		8,714,204	
税引前当期経常増減額		65,023	
法人税等		782,000	
前期繰越正味財産額		3,566,798	
次期繰越正味財産額		2,849,821	

学校現場の声を見える化する
WEB アンケートサイト

フキダシ



学校をもっとよくする
WEB メディア

メガホン



貸借対照表

2025年3月31日現在

科目		金額 (単位: 円)
資産の部	流動資産	2,945,601
	固定資産	864,816
資産合計		3,810,417
負債の部	流動負債	960,596
	固定負債	0
負債合計		960,596
正味財産の部	前期繰越正味財産	3,566,798
	当期正味財産増減額	△716,977
正味財産合計		2,849,821
負債及び正味財産合計		3,810,417

事業収益内訳

フキダシ / メガホン事業	広告掲載料・広報費	1,189,519
政策提言・ロビイング事業	取材・助言謝金	140,000
コミュニティ構築事業	エンタク会費	2,581,000
	イベント参加費・物販	1,075,100
	業務委託料	420,750
WS・イベント事業	イベント参加費	754,450

たくさんのご支援をいただきました

マンスリーサポーター寄付
月々48名 1,055,372円
(2025.3 時点) (年間合計額)

コミュニティ型プログラム『エンジン』
クラウドファンディング寄付
延べ74名 733,000円

助成団体 ソーシャルジャスティス基金
助成事業 (2 年目)

全国の教職員(ナカマ)とつくる
オンラインコミュニティ

エンタク



月々500円から
はじめられる
マンスリーサポ
ーター募集中!



団体名 NPO法人 School Voice Project
住 所 〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-28-4 日本橋CETビル2階
E-mail info@school-voice-pj.org
WEB https://school-voice-pj.org/

schoolvoice.project
schoolvoice_pj
schoolvoice.project

NPO法人 School Voice Project
ANNUAL REPORT

2024

2024.4.1 - 2025.3.31



学校の課題を、現場の声で変えていく



School Voice Project